

庁議の概要

開催日 平成 30 年 9 月 10 日（月）

◎項 目

- 1 政策提言の概算要求への反映状況について【総務部 東京事務所】
- 2 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

◎内 容

- 1 政策提言の概算要求への反映状況について【総務部 東京事務所】

東京事務所から資料配付のうえ、政策提言の概算要求への反映状況について説明があった。

（知事）

今回の概算要求には、長年に亘る懸案事項が反映されている。

災害対応についても、経済対策についてもそれぞれ本県にとって有用な予算要求がなされている。また、今後、補正予算により措置がなされることが想定されるものもある。引き続き、最終的な予算編成の過程において、それぞれの要求事項がしっかり実現されるように、国の動向を確認しながら、必要に応じて強力に政策提言を行っていきたい。

- 2 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

各部局等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部局等による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

- 豪雨対策及び南海トラフ地震対策推進本部会議の開催について

（危機管理部）

- ・豪雨対策について

先週末の大雨について、県内に発令されていた警報は全て解除された。現時点での人的、物的被害の報告はないが、各部局で被害情報を把握した場合は、危機管理部まで連絡をお願いする。また、こうした豪雨に通年で対応するため「豪雨対策推進本部」を立ち上げるべく準備をしている。

- ・南海トラフ地震対策推進本部会議の開催について

9月11日に南海トラフ地震対策推進本部会議を開催する。

今年は第3期の最終年度になり、各部には第3期における進捗状況と課題をあげていただき、それら全体を取りまとめて、次回の会議で第4期の方向性などを提示していききたい。

- 日本一の健康長寿県構想の推進について

（健康政策部）

9月11日に高知県がん対策推進協議会を開催し、3月に策定した第3期のがん対策推進計画に基づくアクションプランの策定に関する協議を行う。翌12日には、市町村の担当者が集まり、がん検診の今年度と来年度の取り組みについて協議を行う。

○ 地域地域で安心して住み続けられる県づくりについて

(地域福祉部)

9月10日は「世界自殺予防デー」であり、9月10日から16日までが自殺予防週間となっており、CMなどによる広報を行っている。また、自殺予防週間に関連して、9月11日には「妊産婦等のメンタルヘルス対策検討委員会」を開催する。

全国では、2年間で102名の妊産婦の方が自殺しており、妊産婦の死亡の約3割を占めている現状もある。高知県でみると妊産婦の自殺者は少ないが、妊産婦等のメンタルヘルス対策についてしっかりと検討を行い、自殺予防対策を推進していく。

○ 知事からの話

今週と来週には、産業振興推進部ではフォローアップ委員会の専門部会があり、その他ではスポーツの県民会議、少子化対策の県民会議など各部局それぞれ会議があると思う。8月末から9月上旬にかけては、はじめに庁内のPDCAサイクルを回し、その後県民の皆様との会議を経て、PDCAサイクルを回すことになる。大変貴重な機会であることから、多くの県民の皆様の意見を聞いて、有意義な時間にしてもらい、取り入れるべきものを大いに取り入れ、対応をしていきたいと考えている。

また、9月議会が開会する。懸案事項も多く、それぞれの部局において大きなテーマを持っていると思うが、早め早めの相談・検討を行い対応をしていきたい。

豪雨関係について、豪雨対策推進本部は非常に重要だと考えている。

ゲリラ豪雨が当たり前のように頻発する災害に迅速に対応するため、通年でしっかりと対応を行わなければならないと考えている。新しい本部体制になるが、各部の協力をお願いする。